

様式第4のへ (第4条、第5条関係)

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		(1)		
専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁		床
		その他の壁		屋根
	(2)	出入口	(しきい高さ cm)	その他
タンクの構造、設備	(3)	形状		寸法
		容量		材質、板厚
		通気管		給油、注油設備
タンク固定方法		(4)		
採光、照明設備		(5)		
換気、排気の設備		(6)		
消火設備		(7)		
工事請負者住所氏名		(8) 電話		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書記入要領

項 目	記 入 内 容
(1) 事業の概要	事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入します。
(2) 専用室の構造	屋外にタンクを設ける場合は斜線にて抹消し、屋内にタンクを設ける場合は、屋内タンク貯蔵所構造設備明細書記入方法を参考に記入します。その他は、特記事項を記入します。
(3) タンクの構造、設備	<p>形状は、縦置円筒型、横置円筒型、角型、楕円型等を記入します。</p> <p>寸法は、次の該当する項目を記入します。</p> <p>①縦置円筒型は、内径及び側板の底部からトップアングルまでの高さ</p> <p>②横置円筒型は、内径、胴長、鏡出及び全長</p> <p>③角型は、縦、横、高さ</p> <p>④楕円形は、長さ、幅、高さ、最大幅等特徴的な部分の長さ</p> <p>容量は、空間容積を除いた実容量を記入します。</p> <p>材質、板厚は、タンクそれぞれの部分の材質及び板厚を記入します。</p> <p>通気管は、タンクに設置される通気管の種別、設置数、内径を記入します。</p> <p>給油設備、注油設備は、設備の型式及び概要を簡潔に記入します。</p>
(4) タンクの固定方法	タンクの固定方法は、地盤面又は架台等への固定方法を記入します。
(5) 採光、照明設備	採光及び照明設備の種類、設置個数等の概要を記入します。 (例) 窓白熱電灯 (d2G4) 2灯
(6) 換気、排出の設備	換気又は排出の別、設置個数、防爆仕様引火防止網の有無等を記入します。
(7) 消火設備	危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入します。 (例) 第5種消火器設備2本
(8) 工事請負者住所氏名	工事請負者の住所、氏名（法人は主たる事業所の所在地、法人名、工事責任者名）及び連絡先の電話番号を記入します。